

# 京都北部地域産業担い手育成事業

京都府

事業実施機関・・・京都府教育委員会、京都府商工労働観光部、財団法人 京都産業21

連携省庁・・・経済産業省中小企業庁

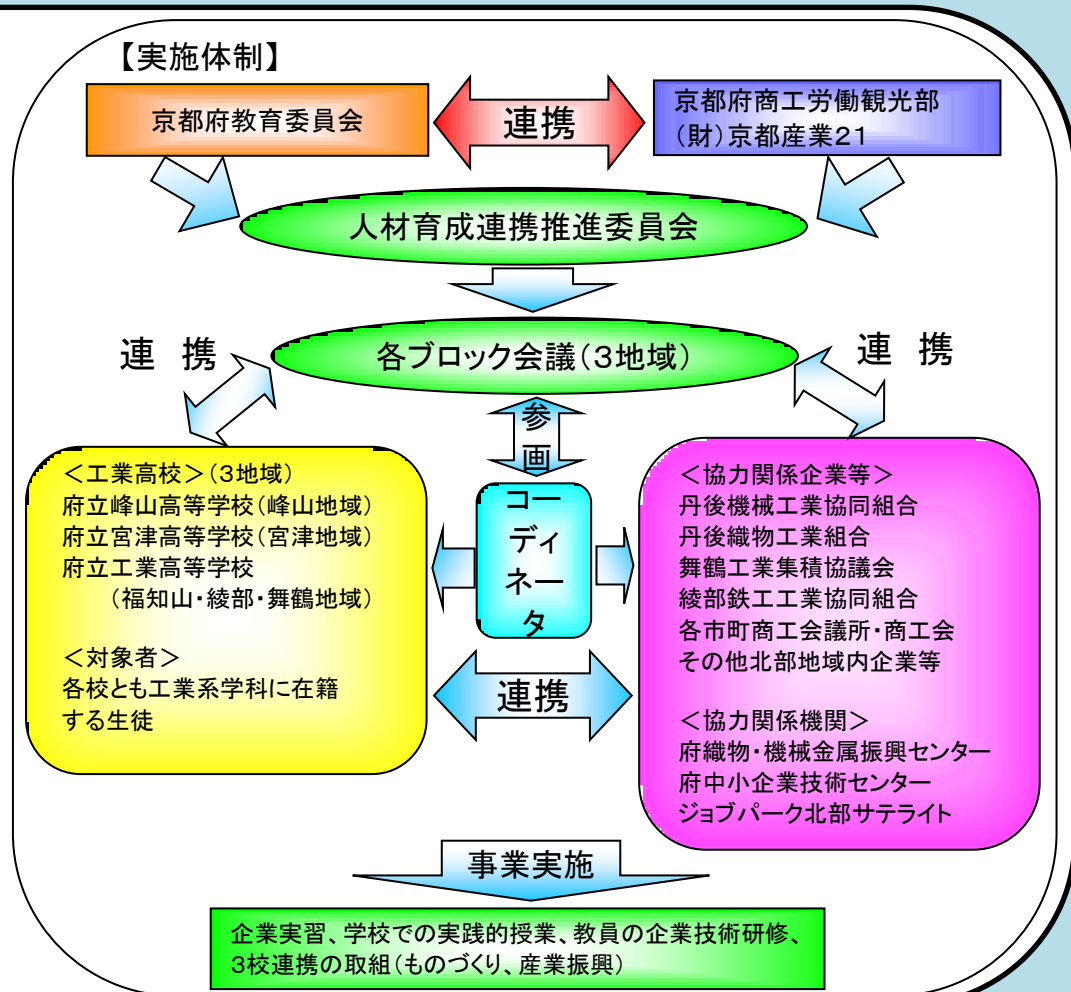
取組校・・・京都府立峰山高等学校、京都府立宮津高等学校、京都府立工業高等学校

## 事業目標

「地域・学校・企業が連携するものづくり」をテーマに学校と企業とが密接な連携を確保するシステムを構築し、開発したプログラムの実践を通じ、工業系高校生の地元企業への就職率の向上を図り、地元企業に対する安定的な技術人材の供給を実現し、京都府北部地域全体のものづくり産業の活性化、ひいては地域振興に寄与する。

## 事業の概要

京都府北部地域の切実なニーズである技術人材の確保・育成の要請に応え、現在の地元企業と学校・生徒とのミスマッチを解消するため、京都府北部地域の各地域ごとの産業特性に応じ、学校の特色を生かした技術人材の供給を図るためのプログラムを開発する。



## 事業内容と成果

### 《 クラフトマン実習(「企業実習」及び「就業体験」) 》

#### ●内容

##### ①【企業実習】

- ・生徒が地元企業の実際の生産現場、ものづくりの実験を体験するための実習
- ・実施に当たっては、企業で直接、技術者から技術指導を受けるものと見学のみものものを設定

##### ②【就業体験】(インターンシップ・デュアルシステム)

- ・地域企業との連携により、短期・長期インターンシップ、デュアルシステムを実施
- ※短期インターンシップ(5日間以上10日間未満)・・・各校2年生全員参加
- ※長期インターンシップ(10日間以上)……………各校2年生希望者のみ参加
- ※デュアルシステム(専門技術の習得を目的とする長期間(20日間以上)連続した企業実習) ……各校希望者のみ参加



#### ●成果

- ①実体験は学校では難しいが、企業現場で実践することにより、それぞれの技術に対する理解は深まった。
- ②インターンシップにおいて、働くということ、自分の担当に責任を持つという体験は、仕事に対する意識が高め、社会へ出る心構えとなった。また、その体験の上に、自ら望んだ企業現場で仕事に取り組むということは、仕事に対する意識の一層の向上につながる貴重な体験となった。さらにデュアルシステムは、完成時の喜びと責任の重さ、技術レベルの高さ、すべてが学校現場では体験できない貴重な体験となった。

## 《 クラフトマン講義(企業技術者等による学校での実践的指導) 》

### ●内容

企業が実際の教育現場や生徒の実情を把握し、学校で生産現場の実情を踏まえて行う技術指導  
…各校の規模(学科数、生徒数)により年間総時間数を設定し、学科・学年毎に実施

- ①電気工事の申請、内線配線工事の設計、設計図に従った配線工事(工業高校)
- ②京都府の現代の名工から「石材加工」を学ぶ!(宮津高校)
- ③フライス加工のレベルアップ講習(峰山高校) 等



### ●成果

- ①クラフトマンに指導を受けることにより、それぞれの技術に対する知識・理解が深まった。また、それにより資格取得にもつながった。
- ②地元地域には多くのクラフトマンが頑張っていることを知ることができた。
- ③習得した技術を活かし、地元地域にも貢献できた。

## 《 教員の高度技術習得研修 》

### ●内容

最新鋭の機器を設置している府の公設試験研究機関で行う企業の従業員向け人材育成研修事業、先端技術を有している企業、各地域で必要とする技術を持つ企業での講義及び実技指導、企業見学、または企業技術者等の学校へ招聘等  
…夏季及び冬季休業期間等を利用して5日程度、各校・各科の全教員が受講

- ①リチウムイオン電池技術開発の概要と機能についての研修(工業高校)
- ②寺社建築の技術を生徒達に伝えるための教材についての研修(宮津高校)
- ③メカトロニクス教育講習会参加(峰山高校) 等



### ●成果

- ①高度な技術をプロの技術者から学ぶことができ、技術力の向上につながり、授業に対する自信がもてるとともに、授業力が向上した。
- ②高度な技術の習得により課題研究等の授業改善に取り組めた。
- ③習得した技術を活かし、地元地域にも貢献できた。

## 《 3校連携ものづくり 》

### ●内容

「クラフトマン実習」や「クラフトマン講義」において身に付けた知識や技術を実践するものとして、各学科の特色を生かしながら、ものづくりにおける共通テーマを設定して、3校連携で生徒実行委員会を開催し、地域企業の技術者による指導及び支援等、企業参加によって製作

- ①「安心・安全な優しいハイテクバス停(休憩所)」  
…最新の耐震構造、制振技術を活用、ソーラー発電による電波時計の設置、便利で安心・安全な優しいバス停(休憩所)を製作
- ②「ハイテクままごとハウス」  
…最新の耐震構造、制振技術を活用、幼児が遊べる安心・安全なままごとハウスを製作
- ③「ドームハウス『みんなの家』」  
…養護学校の小学部生の自由遊び、設定遊びなどの遊びの場としての施設を製作



### ●成果

- ①完成した製作物が多くの府民に評価され、生徒・教員がやりがいと達成感を感じたことで、2年目以降の生徒実行委員会では、積極的な意見が出るようになった。
- ②養護学校の児童・生徒が完成を楽しみにしていた。また、現地で製作している生徒達と昼休みに交流を行うなど、ものづくりを通して広がりのある取組を進めることができた。

### 連絡先 ◇京都府教育委員会(京都府教育庁指導部高校教育課)

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

TEL 075-414-5850 FAX 075-414-5847 URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/cms/>

### ◇京都府商工労働観光部ものづくり振興課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

TEL 075-414-4852 FAX 075-414-4842 URL <http://www.pref.kyoto.jp/>

### ◇財団法人 京都産業21北部支援センター

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

TEL 0772-69-3675 FAX 0772-69-3880 URL <http://www.ki21.jp>